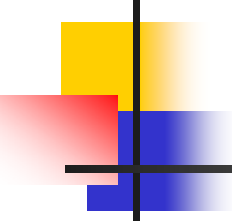




JAバンク青森の地域密着型金融 の取組状況について（平成24年度）

平成25年10月
農林中央金庫青森支店



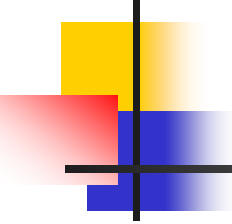
JAバンク青森（県内10JA，農林中央金庫青森支店）では，農業と地域社会に貢献するため，平成22～24年度JAバンク中期戦略に基づき，地域密着型金融の推進に取り組みました。

平成24年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので，ご報告いたします。



目次

- I 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援（JAバンクの農業メインバンク機能強化への取組み） … P. 4
- II 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援 … P. 11
- III 経営の将来性を見極める融資手法をはじめ、担い手に適した資金供給手法の提供 … P. 15
- IV 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献 … P. 18



I 農山漁村等地域の活性化のための 融資をはじめとする支援（JAバン クの農業メインバンク機能強化への 取組み）

農業融資の円滑な取組み

- JAバンク青森は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。
- 平成25年3月末時点のJAバンク青森の農業関係資金残高^(注1)は36,047百万円となっています。

(注1) 農業関係資金残高とは、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

【資金種類別農業関係資金残高】

単位 百万円

種 類	平成25年3月末
プロパー資金 ^(注1)	27,266
農業制度資金 ^(注2)	8,781
農業近代化資金	2,332
その他制度資金 ^(注3)	6,449
合 計	36,047

(注1) プロパー資金とは、JAバンクの資金を原資として融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

(注2) 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンクが低利で融資するもの、③日本政策金融公庫が直接融資するものがあり、ここでは①の転貸資金と②を対象としています。

(注3) その他制度資金には、日本政策金融公庫の転貸資金、農業経営改善促進資金（スーパーS資金）、農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業関係資金の受託貸付金残高】

単位 百万円

種 類	平成25年3月末
日本政策金融公庫資金	4,977

(注)

JAバンク青森では、主にJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

【営農類型別農業関係資金残高】

単位 百万円

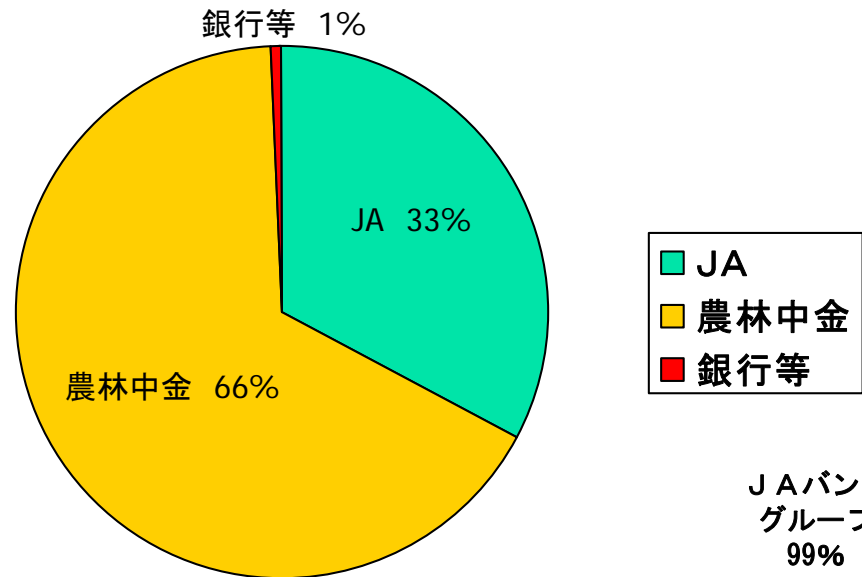
営農類型	平成25年3月末
農業	32,028
穀作	7,143
野菜・園芸	4,499
果樹・樹園野菜	6,675
工芸作物	579
養豚・肉牛・酪農	2,146
養鶏・鶏卵	103
その他農業 ^(注1)	10,882
農業関連団体等 ^(注2)	4,019
合計	36,047

(注1) 「その他農業」には、複合経営で主たる営農類型が明確に位置づけられない農業者に加えて農業サービス業や農業所得が従となる農業者等が含まれています。

(注2) 「農業関連団体等」には、JA・全農ならびにその子会社等が含まれています。

JAバンク青森は農業関係の主要な制度資金である農業近代化資金の取扱いにおいてトップシェアとなっています。

青森県の農業近代化資金 融資残高のシェア



平成24年12月末現在
出所：農林水産省

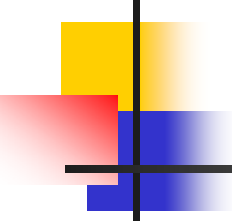
担い手のニーズに応えるための体制整備

- JAバンク青森では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。
- 県内JAでは、本支店の農業融資担当者が、営農・経済担当者がお聞きした情報も含めて把握し、農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施しています。また、県内10JAと農林中央金庫青森支店に計60人の「担い手金融リーダー」を設置し、農業融資担当者の活動をサポートしています。
- 農林中央金庫青森支店では、JAのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。



JA内事業間連携の強化

- 農業者の多様なニーズにJAを挙げて応えていくため、金融部署と営農・経済部署等との合同会議・研修会の開催や農業者への合同訪問等により、これまで以上に、事業間連携を強化しています。



Ⅱ 担い手の経営のライフサイクルに 応じた支援

新規就農者の支援

- JAバンク青森では、新規就農者の経営と生活をサポートするため、就農支援資金等を取り扱いました。

【平成24年度 新規就農者をサポートする資金の実績】

単位 件, 百万円

	実行件数	実行金額	平成25年3月末残高
就農支援資金	9	16	173
就農施設等資金	1	2	42

- 平成22年度から、JAバンクアグリサポート事業の一環として、新規就農応援事業を創設し、新規就農希望者（研修生）の育成を行う農家等に対して費用助成することとしています。

【平成24年度 取扱実績】

取扱件数 (件)	助成金額 (千円)
5	600

経営不振農業者の経営改善支援

- JAバンク青森では、農家負担軽減支援特別資金の対応にあたり、地域において特別融資制度推進会議を開催し、農業者の経営再建に向けて関係機関と協議しています。

【平成24年度の農業者の経営改善支援取組実績】

	期初経営改善 支援取組先数 A	Aのうち期中に 再生計画を策 定した先数 a	Aのうち期末に 債務者区分が ランクアップし た先数 b	Aのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数 c	事業計画 策定率 a/A	ランクアップ 率 b/A
正常先	235	17		184	7.2%	
要注意先	370	23	14	338	6.2%	3.8%
要管理先	171	22	7	155	12.9%	4.1%
破綻懸念先	174	5	8	163	2.9%	4.6%
実質破綻先	53	2	48	44	3.8%	90.6%
破綻先	6	0	0	6	0.0%	0.0%
合計	1009	69	77	890	6.8%	7.6%

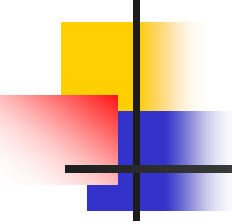
(注) 経営改善支援取組先は、JA・信連・農林中金が再生計画の策定など、経営改善支援に取組んだ先として指定したものをいいます。
ランクアップ先とは、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先をいいます。

講演会・セミナーの開催

- JAバンク青森では、講演会の開催を通じ、県内農業法人との関係強化に取り組んでいます。

【平成24年度 講演実績】

講演名	参加対象者	主催者（共催を含む）
JAバンクグループにおける6次産業化に向けた取り組みについて	県内認定農業者	青森県農業経営者協会 青森県農業会議 農林中央金庫青森支店
JAバンクグループの平成23年度の取組について	大規模稲作経営者	青森県農業経営者協会稲作部会 青森県農業会議 農林中央金庫青森支店



Ⅲ 経営の将来性を見極める融資手法 をはじめ、担い手に適した資金供給 手法の提供

負債整理資金による経営支援

- JAバンク青森では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【平成24年度 負債整理資金貸出実績】

単位 件, 百万円

	実行件数	実行金額	平成25年3月末残高
農業経営負担軽減支援資金(注1)	1	4	586
畜産特別資金(注2)	0	0	229
負債整理資金(注3)	11	39	504
合計	12	43	1,319

(注1) 農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

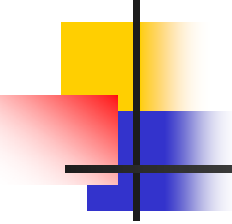
(注2) 畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

(注3) 負債整理資金およびその他は、制度資金以外のプロパー資金(要綱資金・独自資金)による借換資金が該当します。



農業融資への利子助成の実施

- 農業者に対する農機ハウスローン，スーパーS資金等の融資について，農業振興等に貢献するために創設されたJAバンクアグリ・エコサポート基金が最大1%の利子助成を行い，農業担い手をサポートしております。
- 平成24年度は県下JAが融資する2,592件の農業資金に対し，36百万円の利子助成を行いました。



IV 農山漁村等地域の情報集積を活用 した持続可能な農山漁村等地域育成 への貢献



災害などの被災者への支援

- JAバンク青森では、災害等の被災者を支援するため、災害対策資金の創設や利子助成等を実施したほか、個別融資先の経営状況に応じて償還条件の緩和等に対応しました。
- また、災害および農産物の価格低迷に対する資金として、3JAで37件、191百万円の融資を行いました。

【県内JAによる対策資金】

JA名	取組み	内 容
JAつがる弘前	平成24年度竜巻災害復旧支援資金	平成24年7月5日に発生した竜巻被害により住宅等罹災をした農業者の復旧および維持継続のための資金。
JA津軽みらい	高冷地野菜農家経営維持対策資金	高冷地野菜の価格下落による被害を受けた農家を対象とした資金。
JAゆうき青森	農業経営維持対策資金（農業信用基金協会保証）	天候不順や市場価格の低迷等によって一時的に経営が悪化した農家の経営を維持継続するための資金。

JAバンク食農教育応援事業の展開

- JAバンク青森では、地域の小学生の農業に対する理解を促進するために、JAバンク食農教育応援事業を展開し、農業に関する教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受け入れなどに取り組んでいます。
- 教材「農業とわたしたちの暮らし」は、JAバンク青森を通じて、平成24年度には県内の小学校317校へ、13,665セットを配布しており、学校の授業等において活用されています。



教材「農業とわたしたちの暮らし」表紙

- 県内のJAでは、食農教育などの実践活動に取り組んでおり、これらの取組みに対して、JAバンクアグリ・エコサポート基金から費用助成を行ってサポートしています。平成24年度は青森県農業協同組合中央会、JAの取組みに対して、5,417千円の助成が行われました。

【JAバンク青森食農教育応援事業による活動内容①】

JA名	取組み	内 容
青森県農業協同組合中央会	農業と食料の大切さを学ぶためのバケツ稲づくり	県内62校に県産米種・肥料セット・栽培マニュアル等を無償提供。
	農業ふれあい教室と作文・かべ新聞コンクール協賛	県内JA女性部が県下の小学生を対象に農業体験および料理教室を実施。加えてこれらの活動にかかる作文・かべ新聞コンクールの開催と表彰を実施。
	副読本「いのちはぐくむあおもりの農林水産業」を作成・配布	青森県の農林水産業についての理解を深めることを目的に社会科副読本を作成し、県内の小学5年生全員に無料で配布。

【JAバンク青森食農教育応援事業による活動内容②】

JA名	取 組 み	内 容
JAつがる弘前	「ちゃぐりん」の寄贈	農業に対する理解を深めるため、小学5年生1,614名に食農本「ちゃぐりん」を寄贈。
	農業塾	野菜の植付け、収穫、販売、加工、料理。
	キッズあぐりスクール	野菜の植付け、収穫、料理、食の学習会開催。
JAごしょつがる	稲作体験学習	地元小学生による稲作体験学習。
	アイガモ農法体験学習	アイガモを使っての稲作栽培及び収穫体験。
JA十和田おいらせ	稲作体験教室	稲作栽培の体験学習。
	馬鈴薯体験教室	馬鈴薯栽培の体験学習。

【JAバンク青森食農教育応援事業による活動内容③】

JA名	取組み	内 容
JAおいらせ	水稲・野菜の植付け，収穫体験 および郷土料理試食会	水稲・野菜の植付け，収穫体験，地元農産物を使った郷土料理試食会。
	ちゃぐりんフェスタ，親子で クッキング	農業・農協に関する学習や地元農産物を使っての親子料理講習会および収穫体験。
JA八戸	ちゃぐりんフェスタ	収穫体験，地産地消料理講習，JA事業のクイズ，地元の野菜を使った料理の提供。
	農協まつり内米クイズ	農業まつり来場者の子供を対象に米クイズを実施。